

(参考情報) 韓国農林畜産食品部公表情報

農林畜産食品部プレスリリース(2014年9月30日16時50分付け) 全羅南道 霊岩郡の肉用あひる農家でAI疑い申告

出典URL: http://www.maf.go.kr/list.jsp?&newsid=155446020§ion_id=b_sec_1&pageNo=1&year=2014&listcnt=10&board_kind=C&board_skin_id=C3&depth=1&division=B&group_id=3&menu_id=1125&reference=2&parent_code=3&popup_yn=N&tab_yn=N

(機械翻訳等に基づく仮訳)

農林畜産食品部は9月30日、全羅南道 霊岩(ヨンアム)郡の肉用あひる農家(飼養羽数:26,000羽)でAI疑いが申告されたと明らかにした。

家畜防疫官の現地確認の結果、斃死増加(10~20羽→200羽)等のAIを疑う所見を示している農家への初動防疫チームの投入、移動制御等のAI対応マニュアルに沿った措置を実施している。

* 申告農家は2014年9月24日に報告されたAI発生農家(全羅南道霊岩郡)と約3.9km離れた場所に位置している。

農林畜産検疫本部は高病原性かどうかの検査結果は、10月2日午後に出る予定であると明らかにした。

〔本情報は、韓国農林畜産食品部が、9月30日に公表した情報について、機械翻訳等に基づき仮訳を作成したもの。〕